

NO 1	内幸町一丁目南地区における省CO2先導事業	中央日本土地建物株式会社		
提案概要	都内有数のビジネス街における延床面積約25万㎡、オフィス・ホテル・商業で構成される都心最大級の再開発プロジェクト。運用段階のカーボンニュートラルを達成するためのオフィスのZEB化、健康性・快適性を重視した室内空間づくり等、これからのオフィスビルのあるべき姿を示すことを目指す。			
事業概要	部門	新築	建物種別	建築物(非住宅・一般部門)
	建物名称	内幸町一丁目南地区	所在地	東京都千代田区
	用途	事務所 物販店 飲食店 ホテル	延床面積	285,812 ㎡
	設計者	基本設計 日建設計、実施設計 清水建設	施工者	未定
	事業期間	2023年度～2027年度		

概評	断熱性・遮光性の高いエアフローウィンドウとヴェールファサードの採用、新しい外壁太陽光パネルの設置、既存建物の地下躯体や外壁の一部再利用等への取り組みは、高層建築物の先導モデルになりうるものとして評価した。高層建築物としてBEI=0.54を目指す点も評価した。脱炭素やウェルネス効果など事後検証を行い、情報発信することを期待する。
----	--

参考図

環境と人にやさしい高機能外装と新たな空調システムの組合せにより、省エネ・創エネと健康性・快適性、BCP強化、LCCO2削減を同時に実現

